

## 1. 交通科学博物館50周年記念展「コウハク家の歴史

～昭和レトロの暮らしと、のりもの物語～」を開催しています

当館は昭和37年に開館しました。世の中は高度経済成長期の真っただ中で、人々の暮らしぶりや景気もどんどんと上昇気流に乗りはじめ、それにあわせて交通事情にも大きな変化が現れ、鉄道も船舶も航空機も劇的に変貌していきます。

そんな激動期を「コウハク家」という、ごく普通の架空の家族の目線から紹介しています。団塊世代など年輩者には、そんな時代を振り返って、懐かしくも、ちょっぴり切なく、子供さんや若い方々には「レトロ感」もまた新鮮に見ていただけたらと思います。

- (1) 催物名 交通科学博物館50周年記念展  
「コウハク家の歴史 ～昭和レトロの暮らしと、のりもの物語～」
- (2) 開催期間 平成24年5月27日(日)まで
- (3) 内 容 当館が開館50周年を迎えることを記念して、開館当時の交通について取り上げています。昭和30・40年代の時代背景の中で、どのような乗り物が登場し、普及・発達したかを紹介しています。
- コウハク家の20年  
家族旅行や海外旅行、マイカーなどが普及し始めた昭和30・40年のごく一般的な家庭の暮らしの様子と乗り物との関連性を、架空の家族「コウハク家」を通して紹介しています。
- コウハク家の居間  
昭和30年代の一般的な家庭「コウハク家」の居間を再現展示しています。また、タバコ屋・駄菓子屋などの店構えを紹介すると共に、当時の生活や子供の遊びの様子も併せて紹介しています。
- くらしの値段  
特急、新幹線、飛行機などの乗り物の運賃や、乗用車の価格などで、当時の物価を紹介しています。
- 昭和30年・40年のあそこ  
「衣」・「食」・「遊」をテーマに、当時流行した「モノ」や文化を紹介しています。
- (4) 関連イベント 催物名 「昭和30～40年代 港区メモリー  
～交通科学館が開館したあの頃～」
- 場 所 エントランス・ギャラリー
- 内 容 当館が所在している大阪市港区における大阪市電や大阪環状線、瀬戸内航路の要である弁天ふ頭の様子など、昭和30～40年代当時の交通の様子を写真やパネルで紹介しています。
- (5) 協 力 大阪市交通局、大阪市港区役所、首都高速道路株式会社、なにわの海の時空館、船の科学館、港新聞、モデルシップ友の会、株式会社さんふらわあ、株式会社ベースボール・マガジン社、東京地下鉄株式会社、生地健三、山田昌次、(順不同・敬称略)

## 2. 春休みイベント「こうはくスプリングフェスタ」を行っています

ただ今、当館では、開催中の交通科学博物館50周年記念展「コウハク家の歴史～昭和レトロの暮らしと、のりもの物語～」と連動したイベントを行っています。

- (1) 催物名 春休みイベント「こうはくスプリングフェスタ」
- (2) 開催日 平成24年4月1日(日)・7日(土)・8日(日)
- (3) 会場 ホール・屋外展示場
- (4) 内容
- ホールイベント「見てみよう！昔が見えるテレビだよ！！」  
当館が開館した頃の暮らしの様子などを「昔が見えるテレビ」で紹介します。また、昔の玩具を使ったパフォーマンスも行います。
- a) 時間 11:00～ / 13:30～ / 15:30～
- 遊びの達人さんいらっしゃい～親子で遊べる昭和のお遊び大集合～  
懐かしい遊びの達人を週替わりで招きます。
- a) 時間 11:30～ / 14:00～ / 16:00～
- b) 会場 屋外展示場
- c) 協力 大正ベーゴマくらぶ、日本けん玉協会関西総支部、枚方ヨーヨースクール
- 出発進行！「ミニ500系新幹線」運転会  
電動のミニ500系新幹線の乗車会を開催します。雨天中止
- a) 時間 11時～12時 / 13時～16時
- b) 会場 屋外展示場ミニSL運転線
- 義経号のオープン展示&明治の駅長さんに変身！  
義経号のオープン展示を行い、お子様用の明治の駅長服の貸出を行います。(雨天時、オープン展示は中止)
- a) 時間 10:30～16:00
- b) 会場 屋外展示場(雨天時、制服貸出は1800形SL前)

## ◆4月の催物ニュース 写真

4月の催物ニュースの参考写真です。



### 1. 交通科学博物館50周年記念展

「コウハク家の歴史 ～昭和レトロの暮らしと、のりもの物語～」

上左：会場入り口（展示車両：ダイハツミゼットMPA） 上右：壁面の展示風景

下左：会場風景（展示車両：スバル360DX） 下右：ジオラマ展示風景



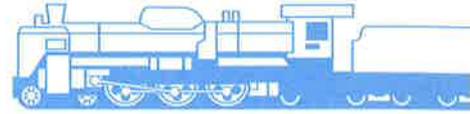
2. 春休みイベント「こうはくスプリングフェスタ」内  
ホールイベント「見てみよう！昔が見えるテレビだよ！！」  
イベントの様子

ANNIVERSARY  
SINCE 1962  
50th  
Modern Transportation Museum

# 交通科学博物館 からのお知らせ

Modern Transportation Museum

お問い合わせ：06-6581-5771



配布日：平成24年3月28日

ANNIVERSARY  
SINCE 1962  
50th  
楽しさを送りつけて50年  
Modern Transportation Museum

## 交通科学博物館は、50周年を迎えました。

当館は、平成24年1月21日に、開館50周年を迎えました。それを記念し、館内装飾やリーフレットの配布などを行っております。また、ご入館いただいた方に、毎月1種類、1年間で12種類の期間限定入館記念券を配布しています。

平成24年度は、50周年にちなんで、数々のイベント行事を計画しています。これからも、さらに愛される博物館を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。



▲メインゲート入り口には、プレートを設置しています



▲蒸気機関車にもヘッドマークを取りつけています



▲館内フラッグの様子

問い合わせ先 交通科学博物館 広報  
代表電話 06(6581)5771

〒552-0001 大阪市港区波除3丁目

Tel 06(6581)5771 Fax 06(6584)1309

■入館料 大人400円 子供100円

■開館時間 10:00~17:30(入館は17:00まで)

■休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌火曜日休館)  
(学校の春・夏休みは開館)

年末年始(12/29~1/2)

■交通 大阪環状線・地下鉄中央線弁天町駅下車すぐ

■ホームページアドレス <http://www.mtm.or.jp>

